

監査報告書

私たち監事は、一般社団法人日本教育工学会の2023年1月1日から2023年12月31日までの2023年における業務及び会計執行について監査いたしました。その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

学会の活動については、ニューズレターなどの広報物、学会業務に関するメーリングリストなどから活動内容、報告などを把握するとともに、監事のいずれかが理事会に出席し、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め業務の状況を調査いたしました。会計については、会計管理システムの内容をモニターし、入出金やその必要性などについて把握いたしました。また必要書類については、事務局より取り寄せ、実態と照合し確認しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 1) 理事会、事務局および理事の職務の執行に関する不正もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 2) 各委員会における活動に関して、目的に基づき適正な活動をしているものと認めます。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

- 3) 経理については、現金及び通帳に記載されている額と会計システム上での記録が一致し、適正に処理されていることを認めます。
- 4) また、2月15日に行った、附属明細書に関する監査において、必要とされる書類およびその内容は妥当であると認めます。

2024年3月3日

一般社団法人日本教育工学会 監事 鈴木 克明



監事 加藤 浩

